

先生のための冬の経済教室
-in Tokyo- 2019. 12. 26

高校入試の新動向と 中学校における授業改善

大阪市立南港北中学校

イ ホンジュン
教諭 李 洪俊

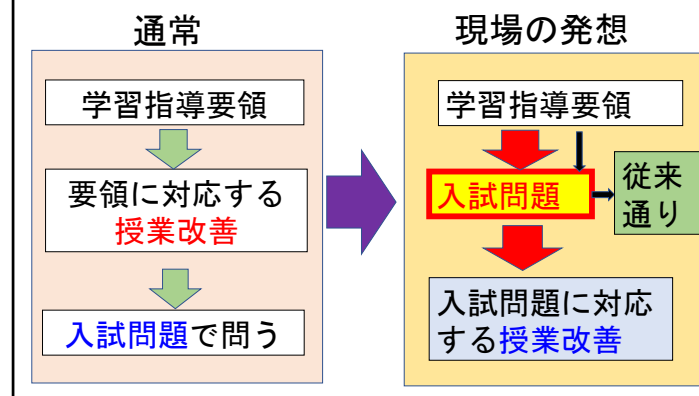
1

本日の流れ

1. 新学習指導要領の方向性と
入試問題分析の視点
2. 公立高校入試問題の新傾向
3. 新傾向を見据えた授業提案
(私案)

2

学習指導要領が求める授業改善を必要とする入試問題とは？



3

改訂の方向性からのキーワードは

主体的・対話的で深い学び
思考力・判断力・表現力の育成
社会的な見方・考え方 学びに向かう力
人間性の涵養 汎用力 未来を創る
など

これらの力が使われないと解答できないような入試出題か？

4

3つの視点で入試問題を分析する試み

視点1 注入型から**主体的な学びが必要**となる（**人間力の涵養**）出題か

視点2 **思考力・判断力・表現力**を使わないと解答できないか出題か

視点3 **社会的な見方・考え方を働かせ、そして汎用力を必要とする出題**か

5

公立高校入試問題の新傾向
2-1 入試問題の特徴（**公民的分野中心**に）

- 1. **記号問題から記述式へ**
- 2. **最近の話題や時事問題が多い**
- 3. **新しいグラフや最新の統計資料**
- 4. **リード文・説明文が長文**
- 5. **三分野融合・教科横断問題が増えている**

6

今までの知識中心の出題であれば……

今年度の
千葉県の問題

知識注入で
対応できる
基本的に多い

なぜならば
採点が簡単！
60～80%…

右の図は、市場のはたらきを示したものである。価格がPより高いとき、**I**量が**II**量を上回り、売れ残りが生じる。価格がPより低いとき、**II**量が**I**量を上回り、品不足が生じる。価格がPのとき、数量がQで需要量と供給量が釣り合い、売れ残りや品不足が生じない。この価格Pを均衡価格と呼ぶ。一般的に、市場で売買されている商品の価格（市場価格）が均衡価格より低ければ、市場価格は**III**し、反対に市場価格が均衡価格より高ければ、**IV**していくと考えられる。

需要・供給と価格の関係

ア	I：需要	II：供給	III：上昇	IV：下落
イ	I：供給	II：需要	III：上昇	IV：下落
ウ	I：需要	II：供給	III：下落	IV：上昇
エ	I：供給	II：需要	III：下落	IV：上昇

7

記号式から**記述式へ変わった問題例**

このパターンの問題としては、山形県大問6の2(1)などがある。

問題を、図と（ ）空きの説明文で構成する。

- (1) 需要曲線、供給曲線、均衡点に分かる図
- (2) 市場の価格調整プロセスを示す説明文

ある価格の下では超過需要が発生している。市場では、その価格から上昇し、（ ）する均衡価格に徐々に近づいていくと考えられる

従来の**記号選択式問題**であれば、（ ）の中に入る文章の候補が与えられていて、その中から適切な説明文を選ぶ方式であったが、**記述式のこの問題**では、（ ）に入る文章を書かせる出題になっている。

解答例としては、「**需要量と供給量が一致**」、あるいは「**需要曲線と供給曲線が交差**」などが考えられ、比較的単純な文章の書き入れを求めている。

8

(群馬県 7) 意味を書かせる問題

(4) 下線部 (c) について、健太さんはメディアリテラシーに着目した。メディアリテラシーとはどのようなことか、簡潔に書きなさい。

(解答例) マスメディア等の発する情報についての的確に判断し活用する能力のこと ※「フェアトレード」の例もあり。

基本語句を文章にする問題。書くことを苦手とする生徒からすると厳しいのかも(ネットワーク「ニュースマガジン129号」)。10~20%ほど思考力?文章力?

9

2. 時事問題・多様な資料・長文・総合問題

(ここから別紙資料を参考にしてください)

【福井県 大問4】(資料p1~p2)

次は、太郎さん、花子さん、次郎さんが、日本での働き方について話し合いをしている場面である。

以下の問いに答えよ。

太郎 前回の授業で、①労働について学習したけど、最近、働き方を変えるという話をよく聞くよね。なぜ働き方を変えないといけないのかな。

花子 私は②長時間労働が問題になっているからだと思う。労働時間を短縮し、仕事と家庭生活との両立を実現することは大切なことだと思う。

問(1) 下線部①の労働について、資料1から読み取れる内容として適切なものを、ア～エからすべて選んでその記号を書け。

ア、「社会の一員として、務めを果たすため」と回答した割合は、どの年齢層でも20%未満である。

イ、「自分の才能や能力を発揮するため」と回答した割合が最も高い年齢層は、18～29歳である。

ウ、50～59歳、60～69歳、70歳以上のいずれの年齢層でも、「お金を得るため」と回答した割合が、50%以下である。

エ、どの年齢層でも、「生きがいを見つけるため」と回答した割合が最も低い。

資料1 働く目的

	お金を得るため	社会の一員として、務めを果たすため	自分の才能や能力を発揮するため	生きがいを見つけるため	わからない
18～29歳	67.8%	10.0%	11.6%	10.4%	0.2%
30～39歳	68.8%	10.5%	10.4%	9.3%	1.0%
40～49歳	67.9%	13.3%	9.2%	8.7%	1.0%
50～59歳	60.8%	15.9%	7.8%	13.9%	1.6%
60～69歳	46.9%	16.3%	8.6%	24.4%	3.8%
70歳以上	34.1%	15.1%	8.6%	29.0%	13.3%

※四捨五入の関係で、合計しても100%にならない場合がある。(統計年度は2017年。内閣府世論調査より作成)

ア・イ

10

問(7) 下線部⑥について、グローバル化の進展から、国や地方公共団体が資料4のような表示を推進する理由とその目的について発表することにした。どのような発表内容が適当か、資料4～6をすべてふまえて書け。

資料4

お手洗い
Toilet
夜手間
夜手間
お手洗い
Pubikuran
Danheiro

資料5 訪日外国人旅行客数の推移

年	2005	2009	2013	2017
客数(万人)	~500	~1000	~1500	~3000

(国土交通省資料より作成)

資料6 訪日外国人観光客数の国(地域)別割合

フィリピン
マレーシア
オーストラリア
タイ
アメリカ
中国
韓国
台湾
香港
その他

(統計年度は2017年。日本政府観光局資料より作成)

(解答例) 様々な国(地域)から訪日する外国人旅行客数が増加しているので、外国人旅行客が困らないように多くの国の言語で表記することにした。

11

福井県は、一工夫加えた出題をする県である。

大問4・「働き方改革」に関する労働問題

- ・ 地元の福井県(共働きが多い)の特色
- ・ 訪日外国人の対応を問う(グローバル社会)
- ・ 問(6)は調査に必要なでない資料を問う情報リテラシーに関係問題
- ・ 問(7)が提案する理由を3つの資料に関係を関連付けて記述させる問題

【視点①主体・涵養②思判③見方】

授業では、寄り道(他との比較)をしながら、多面的多角的なアプローチが必要である。グループ学習で、ジグソー法が考えられる。

(多様な答えの可能性と解答の微妙な表現をどう採点すのか、採点者はたぶん大変だろう)

12

【石川県 大問6】(資料p3)

【2020年度 石川県 大問6】授業での取り組みの過程を含めて出題

次のメモは、太郎さんが授業で「地方の抱える課題とその解決に向けた取り組み」というテーマで発表するためにまとめたものの一部である。これを見て、あとの問いに答えなさい。

＜地方が抱える課題の例＞

- 少子高齢化とともに
- 産業の空洞化などが原因で、経済が低迷している。

＜課題解決に向けた取り組みの例＞

- 地方公共団体の取り組み
 - 移住・定住を促進するため、住民に対して、住宅や医療にかかわる費用、水道光熱費や公共交通にかかる費用を助成する。
 - 工場・事務所の新設や増設を行う企業に対して、費用を助成する。
- 国の取り組み
 - 平成19年に税に関する制度の変更が行われた。

問1 下線部①について、人口が都市部へ流出することにより減少し、地域社会を
支える活動が困難になることを何というか、書きなさい。

問2 次の文は、下線部②について、太郎さんがまとめたものの一部である。□にあてはまる適切な内容を書き、文を完成させなさい。

(解答例) 海外に移転する

13

問5 次の文は、下線部③について、太郎さんが資料2をもとに、この変更によって地方公共団体の住民が期待できることをまとめたものである。Ⅰ、Ⅱ、Ⅲにあてはまる適切な内容を書きなさい。

納税者にとって、Ⅰは同じだが、地方公共団体にとってはⅡため、住民が期待できるのはⅢである。

資料2 平成19年に行われた税の変更を示した資料の一部

● 税の負担割合の変更を示したモデルケース（給与収入300万円、発身者の場合）

平成18年まで			平成19年から		
所得税 (円)	住民税 (円)	所得税と住民税の合計 (円)	所得税 (円)	住民税 (円)	所得税と住民税の合計 (円)
124,000	64,500	188,500	62,000	126,500	188,500

● 地方公共団体の歳入の変化

平成18年度			平成19年度		
区分	額(億円)	歳入に占める割合(%)	区分	額(億円)	歳入に占める割合(%)
地方税	365,062	39.9	地方税	402,668	44.2
(うち、住民税)	91,105	10.0	(うち、住民税)	123,247	13.5

(総務省ホームページより作成)

(解答例) Ⅰ 所得税と住民税を合わせた納税額
Ⅱ 歳入のうち地方税が増加する
Ⅲ 地方公共団体の公共の財やサービスが充実すること

14

石川県も、例年おもしろい思考力を問う問題が多い

大問6・問1～問4は、普通の問題

- ・ 問2の模範解答は、疑問あり⇒思考力を問うためには安い賃金の国や労働力不足のため海外に移転する」という**移転理由の記述を求めたい**。そのための資料が必要だが【視点③見方】
- ・ 問5は、文章が理解すれば必要とされる答えは出てくる。
- ・ Ⅲの模範解答は、この資料だけで書けるのだろうか？地方交付税交付金や国庫支出金の資料や歳出の内容があれば可能だと思うが…。
- ・ 地方公共団体の課題解決を考えさせるためには着目点が良い。税金の分配からどんな地方自治の将来を見通しているのだろうか？【視点②思判・③見方】

15

【国際分業・リカードの比較優位】思考力の問題として国際貿易が出題された。しかも、リカードの貿易理論を考えさせようとなっている。高校入試で比較優位の考え方が出題されたのは記憶にない。

(石川県 6 問3と問4)

資料2 国際分業に関するモデル（このモデルでは、世界にはXとYの2国、AとBの2種類の商品しかなく、両国の労働者は30人ずつと仮定している。）

問4 (1) 資料2からは、「国際社会全体の生産量に着目すると、国際分業を行った方がよい」という仮説を立てることができる。それはなぜだと考えられるか、商品の生産量に着目し、資料2をもとに書きなさい。なお、ここでは価格など、示されていない条件は考えないものとする。

国際分業を行わない場合		
	商品A	商品B
X国	10人で生産	20人で生産
Y国	20人で生産	10人で生産

国際分業を行う場合		
	商品A	商品B
X国	30人で生産	Y国から輸入
Y国	X国から輸入	30人で生産

問4 (例) 国際分業を行うと、商品Aと商品Bの全体での生産量は、国際分業を行わない場合の1.5倍に増えるから

16

【長野県 大問4】(資料p5～p8)

【2020 年度 長野県 大問4】指導要領にそった出題？

未来さんたちは、「これからの社会」について、電気自動車に着目して考えた。各問いに答えなさい。

(1) 会話文の下線部 a にかかわって、誠さんは、明さんの意見に対して、自分の考えを説明した。資料 1, 2 をもとに [あ] [う] に当てはまる語句を、[い] [え] には当てはまる国名を、それぞれ書きなさい。

会話文

桜：持続可能な社会を考えて、ノルウェーでは、2025 年までに¹電気自動車の比率を高め、排気ガスを出さない車の比率を 100%にするという目標を発表したそうだよ。イギリスなどでも同様な動きがあるよ。

未来：日本でも政府が新車販売台数における電気自動車の割合の目標を示しているけれど、2017 年の実績では 1%にも満たないんだ。そこで提案なのだけれど、思い切って日本でも、これから販売する新車はすべて電気自動車でなければならないという法律をつくってはどうか。

明：たしかに電気自動車は、²ガソリン自動車と違って、走行中に地球温暖化の原因とされる二酸化炭素などの排気ガスを出さないよね。つまり、日本も電気自動車が 100%になれば、自動車にかかわる二酸化炭素の排出量がゼロになるってことだね。ほくは、提案に賛成だな。

誠：たしかに、[あ]による発電が電力量のほとんどをしめる[い]なら二酸化炭素の排出量がゼロになるという意見もわかるけれど、発電の 8割以上を[う]発電に頼っている[え]では、[う]発電が発電時に二酸化炭素を排出することからゼロにはならないと思う。明さんの意見のとおりにするためには、[い]のように、発電電力量構成比の中心を[あ]などに変えていくことが必要だね。

優：ほかにも気になることがあって、お父さんが家の車を電気自動車にしようと考えているけれど、電気自動車の価格が高いと言っていたよ。法律で急に変わるとなると影響も大きいと思うな。

桜：ガソリン自動車から電気自動車が変わったら、世の中や私たちのくらしも変わるのかな。

17

資料 1 発電電力量構成比(2015 年)

資料 2 発電 1 kWh あたりの二酸化炭素排出量

大問 4

(1)は文章の穴埋め

次の(2)もグラフの読み取り、記号を選択するという単純な問い

内容は、資料の意味を読みたらせる意図が見える。

会話文と各資料から、自分たちの将来を考えさせる

18

(2) 会話文の下線部 b にかかわって、未来さんは、電気自動車の価格が高い原因の 1つとして、主要な部品である蓄電池の価格にあることを知り、次のページにある資料 3, 4 を集め、自分の意見をノートにまとめた。ノート 1 の [お] [き] に当てはまる最も適切な語句の組み合わせを、あとのア～エから 1つ選んで記号で書きなさい。

資料 3 車載用蓄電池(リチウムイオン電池)の価格の推移

資料 4 車載用蓄電池市場に力める製造企業の割合の変化(X, Yは、2013年、2016年のいずれかのものである)

ノート 1 車載用蓄電池の価格が資料 3 のように推移している背景の一つには、蓄電池を製造する企業の市場に力める割合が資料 4 の [お] から [か] へと変化していることがあげられる。つまり、蓄電池の市場の [き] が進んでいるということだ。このことから、私は、電気自動車の価格も次第に下がるのではないと思う。

ア お X か Y き 寡占 イ お Y か X き 競争

ウ お X か Y き 競争 エ お Y か X き 寡占

19

① 下線部 d の変化が、社会に与えた影響として適切なものを、次のア～エから 2つ選んで記号を書きなさい。

ア.人間の個性や自由を表現しようとするルネサンスとよばれる新しい風潮が生まれた。

イ.西に向かって進む航路で初めて世界一周に成功し、地球が球体であることが証明された。

ウ.蒸気機関で動く機械が使われ、綿織物の生産力が一層増大した。

エ.都市では向上が建てられ、人口も集中した結果、生活環境が悪化した。

ウ・エ

(3)の①は、エネルギーに関する歴史的的分野との複合で「産業革命」の意味を読み取る選択問題。

次の②が特徴的な入試問題

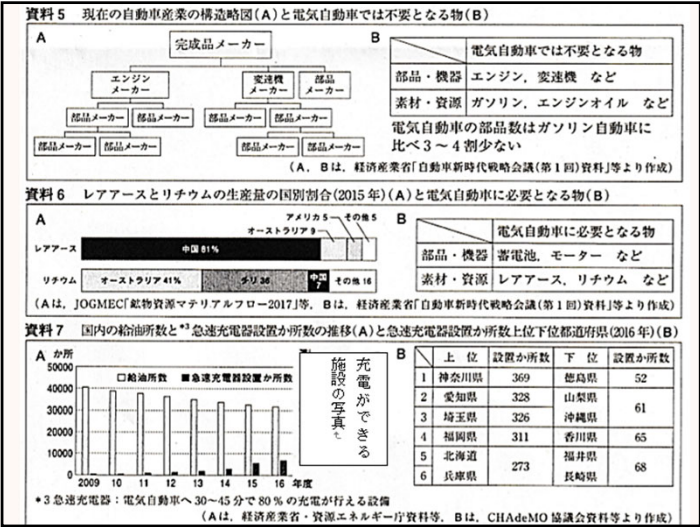
② 未来さんたちはノート 2 の下線部 e にかかわって、会話文の破線部の未来さんの提案には問題点(心配されること)がほかにもあるのではないかと考え、資料 5～7 を集めてさらに議論することにした。仮に、提案のとおり、これから販売される新車はすべて電気自動車となったときに起こりうる問題点と、その問題点についてあなたの考える解決策を、条件 1～条件 3 に従って書きなさい。

条件 1: 起こりうる問題点の根拠となる資料を、資料 5～7 から 1つ選び、その資料の番号を書くこと。

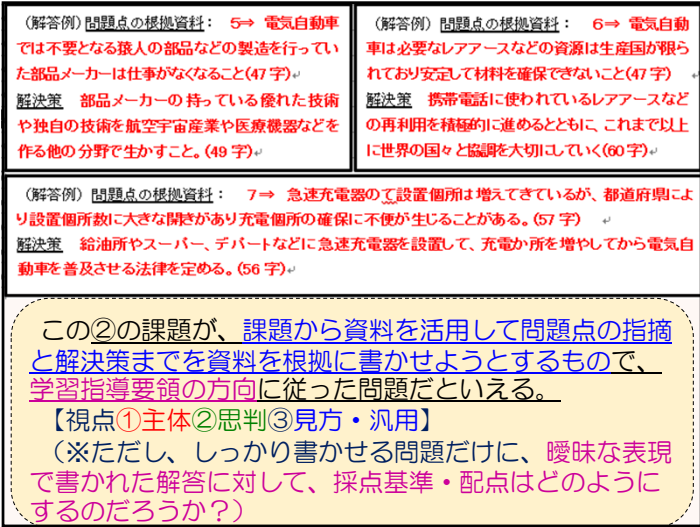
条件 2: 選んだ資料の A と B のそれぞれから読み取れることを関連付け、起こりうる問題点を、40 字以上 60 字以内で書くこと。

条件 3: 条件 2 で書いた問題点に対する、あなたの考える解決策を、40 字以上 60 字以内で書くこと。

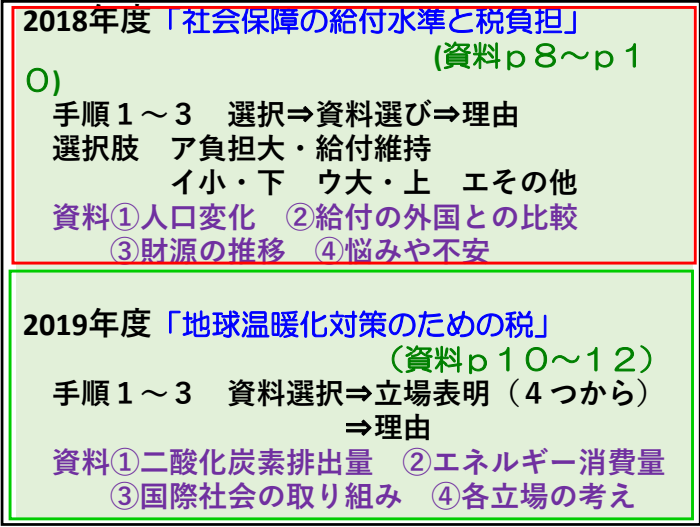
20



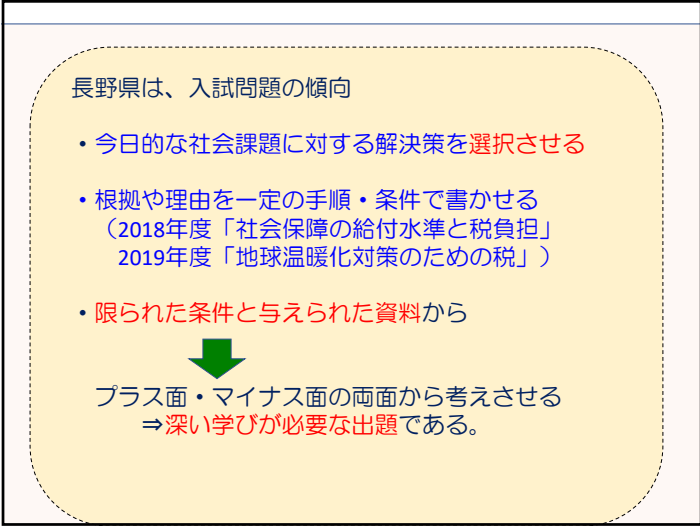
21



22



23



24

公立高校入試問題の新傾向（再掲）

2-1 入試問題の特徴（公民的分野中心）

1. 記号問題から記述式へ
2. 最近の話題や時事問題が多い
3. 新しいグラフや最新の統計資料
4. リード文・説明文が長文
5. 三分野融合・教科横断問題が増えている

25

最近の特徴 ①記述式②時事問題③統計資料
④長文⑤融合・教科横断

疑問（採点は除いて）

1. 社会科より国語（力）の問題？
資料や説明文が長い⇒
読解と意味の把握に時間がかかる
記述は文章力？
2. 総合問題は常識で解ける？
課題が、社会的で一般化すると⇒
答えは常識的になる
3. 社会科・三分野の特色がなくなる？
社会のしくみや制度の問題⇒
教科横断・問題解決型が増える

26

3. 新傾向を見据えた授業提案

1. 文章や統計資料・グラフの多読

教科書を読む、資料・グラフに触れる、調べ学習をする。家庭学習を活用する。

2. 時事問題＋地理的分野、歴史的分野との連結

1年生から、新聞（時事問題）を活用し、短文で、まとめる練習。

3. 基礎基本用語の文章化（書かせる）

穴埋めをやめて、基礎基本用語を説明文にするなど、書く練習へ。

27

課題解決学習、提案する学習の ためのテーマ

（今年度）

- ・グローバル化・為替レート・貿易問題、
- ・少子高齢化・財政問題・消費税
- ・国債残高問題・少子化・移民や難民問題
- ・外国人労働者と共生・裁判員制度
- ・1票の格差・働き方改革・地球温暖化
- ・エネルギー問題
- ・SDGs（持続可能な開発目標） など

28

(予想) 首里城の炎上⇒文化財保護
世界遺産 東京オリンピック I R
大阪万博 働き方改革⇒年金問題
EU離脱 格差社会 自然災害
貿易戦争 など

[授業の流れ]

課題設定(時事問題など)・・・情報収集が必要
⇒調べ学習(反転学習)・・・家庭学習が必要
⇒討論・利点／問題点・・・時間がかかる
⇒解決策の提案・発表・・・ルーブリックやポートフォリオなどによる評価

29

今年12月4日(水)
M新聞の朝刊の第1面

日本「読解力」急落15位

過去最低タイ 理数系上位維持

長文読み書き減 要因か

また、長文の読み書きの対応の取り組みが現場に要請されるかも

30

授業実践例の紹介(モデルの1つとして)

2019「先生のための経済教室」

●中学校3年間の探究活動

～卒業レポートに向けて～

大阪市立咲くやこの花中学校

川村 由美子 教諭

●NIEを活用した探究活動から社会討論へ

大阪府島本第一中学校

飯島 知明 教諭

最後に、手っ取り早い方法として、これらの入試問題をまとめとして使って復習する方法もある。

ありがとうございました。

31